

# Mental Jinro を支える暗号技術

tsukuba.pm #3

吉村 優

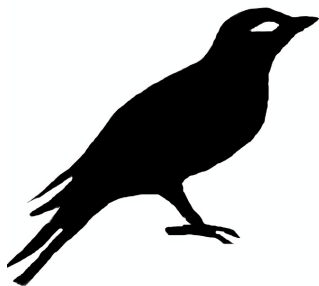
[https://twitter.com/\\_yyu\\_](https://twitter.com/_yyu_)

<http://qiita.com/yyu>

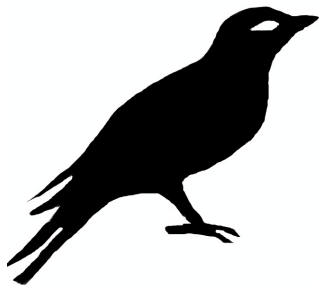
<https://github.com/y-yu>

May 14, 2016

# 自己紹介

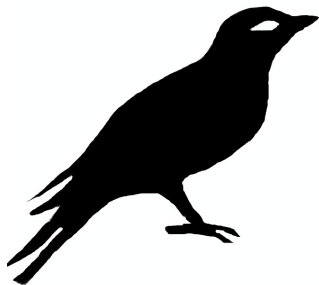


# 自己紹介



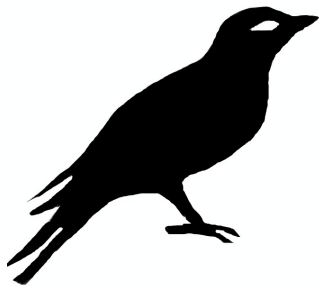
- 筑波大学 情報科学類 学士  
(COINS11)

# 自己紹介



- 筑波大学 情報科学類 学士 (COINS11)
- WORD 編集部 OB

# 自己紹介



- 筑波大学 情報科学類 学士 (COINS11)
- WORD 編集部 OB
- プログラム論理研究室 OB

# Mental Jinro とは？

# Mental Jinro とは？

“Mental Jinro は人狼からゲームマスターを排除したゲームである。”

# Mental Jinro とは？

“Mental Jinro は人狼からゲームマスターを排除したゲームである。”

ゲームマスターとは何か？



# Mental Jinro とは？

“Mental Jinro は人狼からゲームマスターを排除したゲームである。”

ゲームマスターとは何か？

そもそも人狼とは何か？

# 人狼とは？

人狼\*  
“

”

*Wikipedia* — 汝是人狼なりや？

\*人狼には様々なルールがあるが、このスライドではこのルールを用いる

# 人狼とは？

人狼\*

“

- プレイヤーはそれぞれが村人と村人に化けた人狼となり、自分自身の正体がばれないように他のプレイヤーと交渉して正体を探る

”

*Wikipedia* — 汝は人狼なりや？

\*人狼には様々なルールがあるが、このスライドではこのルールを用いる

# 人狼とは？

人狼\*

“

- プレイヤーはそれぞれが村人と村人に化けた人狼となり、自分自身の正体がばれないように他のプレイヤーと交渉して正体を探る
- ゲームは半日単位で進行し、昼には全プレイヤーの投票により決まった人狼容疑者の処刑が、夜には人狼による村人の襲撃が行われる

”

*Wikipedia* — 汝は人狼なりや？

\*人狼には様々なルールがあるが、このスライドではこのルールを用いる

# 人狼とは？

## 人狼\*

“

- プレイヤーはそれぞれが村人と村人に化けた人狼となり、自分自身の正体がばれないように他のプレイヤーと交渉して正体を探る
- ゲームは半日単位で進行し、昼には全プレイヤーの投票により決まった人狼容疑者の処刑が、夜には人狼による村人の襲撃が行われる
- ▶ 全ての人狼を処刑することができれば村人チームの勝ち

”

*Wikipedia* — 汝は人狼なりや？

\*人狼には様々なルールがあるが、このスライドではこのルールを用いる

# 人狼とは？

## 人狼\*

“

- プレイヤーはそれぞれが村人と村人に化けた人狼となり、自分自身の正体がばれないように他のプレイヤーと交渉して正体を探る
- ゲームは半日単位で進行し、昼には全プレイヤーの投票により決まった人狼容疑者の処刑が、夜には人狼による村人の襲撃が行われる
  - ▶ 全ての人狼を処刑することができれば村人チームの勝ち
  - ▶ 人狼と同じ数まで村人を減らすことができれば人狼チームの勝ち

”

*Wikipedia* — 汝は人狼なりや？

\*人狼には様々なルールがあるが、このスライドではこのルールを用いる

# 人狼の役職

## 人狼に必要な役職

参加者を次の役職に分ける必要がある

# 人狼の役職

## 人狼に必要な役職

参加者を次の役職に分ける必要がある

- 村人



# 人狼の役職

## 人狼に必要な役職

参加者を次の役職に分ける必要がある

- 村人
- 人狼

# 人狼の役職

## 人狼に必要な役職

参加者を次の役職に分ける必要がある

- 村人
- 人狼
- ゲームマスター

# 人狼の役職

## 人狼に必要な役職

参加者を次の役職に分ける必要がある

- 村人
- 人狼
- ゲームマスター

ゲームマスターとは何か？

# ゲームマスターと公平性

## ゲームマスターの役割

# ゲームマスターと公平性

## ゲームマスターの役割

- 人狼と村人のチーム分けをする

# ゲームマスターと公平性

## ゲームマスターの役割

- 人狼と村人のチーム分けをする
- 人狼に襲撃された村人を村人チームに宣告する

# ゲームマスターと公平性

## ゲームマスターの役割

- 人狼と村人のチーム分けをする
- 人狼に襲撃された村人を村人チームに宣告する
- 人狼と村人の数を管理し、どちらかのチームが勝利した時それを宣言する

# ゲームマスターと公平性

## ゲームマスターの役割

- 人狼と村人のチーム分けをする
- 人狼に襲撃された村人を村人チームに宣告する
- 人狼と村人の数を管理し、どちらかのチームが勝利した時それを宣言する

ゲームマスターとは審判



# ゲームマスターと公平性

## ゲームマスターの役割

- 人狼と村人のチーム分けをする
- 人狼に襲撃された村人を村人チームに宣告する
- 人狼と村人の数を管理し、どちらかのチームが勝利した時それを宣言する

ゲームマスターとは審判

ゲームマスターが不公平だったら？

# ゲームマスターと公平性

## ゲームマスターの役割

- 人狼と村人のチーム分けをする
- 人狼に襲撃された村人を村人チームに宣告する
- 人狼と村人の数を管理し、どちらかのチームが勝利した時それを宣言する

ゲームマスターとは審判

ゲームマスターが不公平だったら？

大問題！

ゲームマスターを消そう！



ゲームマスターを消そう！



ゲームマスターが消えると……

## ゲームマスターを消そう！



ゲームマスターが消えると……

- チーム分けはどうする？

## ゲームマスターを消そう！



ゲームマスターが消えると……

- チーム分けはどうする？
- 襲撃された村人の情報をどう伝える？

## ゲームマスターを消そう！



### ゲームマスターが消えると……

- チーム分けはどうする？
- 襲撃された村人の情報をどう伝える？
- 勝敗は誰が判断する？

# Mental Jinro を支える暗号技術



# Mental Jinroを支える暗号技術 コミットメント

# コイントスゲーム

アリスとボブの二人がいるとする

# コイントスゲーム

アリスとボブの二人がいるとする

- ① アリスがコインの“表”または“裏”を紙に書き、紙を封筒に入れる

# コイントスゲーム

アリスとボブの二人がいるとする

- ① アリスがコインの“表”または“裏”を紙に書き、紙を封筒に入れる
- ② ボブはコインを投げる

# コイントスゲーム

アリスとボブの二人がいるとする

- ① アリスがコインの“表”または“裏”を紙に書き、紙を封筒に入れる
- ② ボブはコインを投げる
- ③ 封筒から紙を取り出し、
  - ▶ アリスの予想とコインの結果が同じなら、アリスの勝利
  - ▶ アリスの予想とコインの結果が違えば、ボブの勝利

# コイントスゲーム

アリスとボブの二人がいるとする

- ① アリスがコインの“表”または“裏”を紙に書き、紙を封筒に入れる
- ② ボブはコインを投げる
- ③ 封筒から紙を取り出し、
  - ▶ アリスの予想とコインの結果が同じなら、アリスの勝利
  - ▶ アリスの予想とコインの結果が違えば、ボブの勝利
- ④ このゲームは電話上で行う

# コイントスゲーム

アリスとボブの二人がいるとする

- ① アリスがコインの“表”または“裏”を紙に書き、紙を封筒に入れる
- ② ボブはコインを投げる
- ③ 封筒から紙を取り出し、
  - ▶ アリスの予想とコインの結果が同じなら、アリスの勝利
  - ▶ アリスの予想とコインの結果が違えば、ボブの勝利
- ④ このゲームは電話上で行う

アリスが予想を反故にする？

# コイントスゲーム

アリスとボブの二人がいるとする

- ① アリスがコインの“表”または“裏”を紙に書き、紙を封筒に入れる
- ② ボブはコインを投げる
- ③ 封筒から紙を取り出し、
  - ▶ アリスの予想とコインの結果が同じなら、アリスの勝利
  - ▶ アリスの予想とコインの結果が違えば、ボブの勝利
- ④ このゲームは電話上で行う

アリスが予想を反故にする？

封筒をどうやって実現する？



# コイントスゲーム

## プロトコル

<sup>†</sup>整数  $x \bmod p$  かつ  $xy \equiv 1 \pmod{p}$  となる逆元  $y$  が存在する  $x$  の集合である

<sup>‡</sup>後述する

# コイントスゲーム

## プロトコル

- ① ボブは  $p = 2q + 1$  となる大きな素数  $p, q$  をランダムに生成して、 $\mathbb{Z}_p^{*\dagger}$  の位数  $q$  の部分群  $G$  から生成元  $\ddagger g, v$  をランダムに選択して  $p, q, g, v$  をアリスへ送信する

$\dagger$  整数  $x \bmod p$  かつ  $xy \equiv 1 \pmod{p}$  となる逆元  $y$  が存在する  $x$  の集合である

$\ddagger$  後述する

# コイントスゲーム

## プロトコル

- ① ボブは  $p = 2q + 1$  となる大きな素数  $p, q$  をランダムに生成して、 $\mathbb{Z}_p^{*\dagger}$  の位数  $q$  の部分群  $G$  から生成元<sup>‡</sup>  $g, v$  をランダムに選択して  $p, q, g, v$  をアリスへ送信する
- ② アリスは  $p, q, g, v$  を検証し、表と予想するなら  $m := 1$  を選択し、裏と予想するなら  $m := q - 1$  を選択し、乱数  $r \in \{1, \dots, q - 1\}$  を用いて  $c := g^r v^m \bmod p$  計算し  $c$  をボブへ送信する

<sup>†</sup>整数  $x \bmod p$  かつ  $xy \equiv 1 \pmod{p}$  となる逆元  $y$  が存在する  $x$  の集合である

<sup>‡</sup>後述する

# コイントスゲーム

## プロトコル

- ① ボブは  $p = 2q + 1$  となる大きな素数  $p, q$  をランダムに生成して、 $\mathbb{Z}_p^{*\dagger}$  の位数  $q$  の部分群  $G$  から生成元  $\ddagger g, v$  をランダムに選択して  $p, q, g, v$  をアリスへ送信する
- ② アリスは  $p, q, g, v$  を検証し、表と予想するなら  $m := 1$  を選択し、裏と予想するなら  $m := q - 1$  を選択し、乱数  $r \in \{1, \dots, q - 1\}$  を用いて  $c := g^r v^m \bmod p$  計算し  $c$  をボブへ送信する
- ③ ボブはコイントスをして、結果をアリスへ送信する

$\dagger$  整数  $x \bmod p$  かつ  $xy \equiv 1 \pmod{p}$  となる逆元  $y$  が存在する  $x$  の集合である

$\ddagger$  後述する

# コイントスゲーム

## プロトコル

- ① ボブは  $p = 2q + 1$  となる大きな素数  $p, q$  をランダムに生成して、 $\mathbb{Z}_p^{*+}$  の位数  $q$  の部分群  $G$  から生成元<sup>†</sup> $g, v$  をランダムに選択して  $p, q, g, v$  をアリスへ送信する
- ② アリスは  $p, q, g, v$  を検証し、表と予想するなら  $m := 1$  を選択し、裏と予想するなら  $m := q - 1$  を選択し、乱数  $r \in \{1, \dots, q - 1\}$  を用いて  $c := g^r v^m \bmod p$  計算し  $c$  をボブへ送信する
- ③ ボブはコイントスをして、結果をアリスへ送信する
- ④ アリスは  $r, m$  を公開する

<sup>†</sup>整数  $x \bmod p$  かつ  $xy \equiv 1 \pmod{p}$  となる逆元  $y$  が存在する  $x$  の集合である

<sup>‡</sup>後述する

# コイントスゲーム

## プロトコル

- ① ボブは  $p = 2q + 1$  となる大きな素数  $p, q$  をランダムに生成して、 $\mathbb{Z}_p^{*+}$  の位数  $q$  の部分群  $G$  から生成元<sup>‡</sup>  $g, v$  をランダムに選択して  $p, q, g, v$  をアリスへ送信する
- ② アリスは  $p, q, g, v$  を検証し、表と予想するなら  $m := 1$  を選択し、裏と予想するなら  $m := q - 1$  を選択し、乱数  $r \in \{1, \dots, q - 1\}$  を用いて  $c := g^r v^m \bmod p$  計算し  $c$  をボブへ送信する
- ③ ボブはコイントスをして、結果をアリスへ送信する
- ④ アリスは  $r, m$  を公開する
- ⑤ ボブは  $c \equiv g^r v^m \pmod{p}$  を検証する

<sup>†</sup>整数  $x \bmod p$  かつ  $xy \equiv 1 \pmod{p}$  となる逆元  $y$  が存在する  $x$  の集合である

<sup>‡</sup>後述する

# コイントスゲームの検証

# コイントスゲームの検証

アリスが予想を反故にする？



# コイントゲームの検証

アリスが予想を反故にする？

アリスは  $m$  をコミットした後で、 $m'$  ( $m' \neq m$ ) と偽れる

↓ ならば

# コイントスゲームの検証

アリスが予想を反故にする？

アリスは  $m$  をコミットした後で、 $m' (m' \neq m)$  と偽れる

↓ ならば

アリスは  $g^r v^m = g^{r'} v^{m'}$  となる  $r'$  を計算できる

↓ ならば

# コイントスゲームの検証

アリスが予想を反故にする？

アリスは  $m$  をコミットした後で、 $m' (m' \neq m)$  と偽れる

↓ ならば

アリスは  $g^r v^m = g^{r'} v^{m'}$  となる  $r'$  を計算できる

↓ ならば

アリスは  $g$  を何乗したら  $v$  となるかという離散対数が求められる

$$g^r v^m \equiv g^{r'} v^{m'} \pmod{p}$$

$$v^{m-m'} \equiv g^{r'-r} \pmod{p}$$

$$\log_g (v^{m-m'}) \equiv r' - r \pmod{q}$$

$$\log_g v \equiv (r' - r) / (m - m') \pmod{q}$$

# 離散対数問題

## 離散対数問題

“ 次の条件を満たす  $g, p, y (y = g^x \bmod p)$  が与えられたとき、  
 $x$  を求める問題のこと。 ”

クラウドを支えるこれからの暗号技術 [2]

---

§このような  $g$  のことを生成元と言う

# 離散対数問題

## 離散対数問題

“ 次の条件を満たす  $g, p, y (y = g^x \bmod p)$  が与えられたとき、  
 $x$  を求める問題のこと。 ”

クラウドを支えるこれからの暗号技術 [2]

$g, p$  が次を満たすとき、離散対数問題を解くことは困難

---

§このような  $g$  のことを生成元と言う

# 離散対数問題

## 離散対数問題

“ 次の条件を満たす  $g, p, y (y = g^x \bmod p)$  が与えられたとき、  
 $x$  を求める問題のこと。 ”

クラウドを支えるこれからの暗号技術 [2]

$g, p$  が次を満たすとき、離散対数問題を解くことは困難

- $p$  は巨大な素数

---

§このような  $g$  のことを生成元と言う

# 離散対数問題

## 離散対数問題

“ 次の条件を満たす  $g, p, y (y = g^x \bmod p)$  が与えられたとき、  
 $x$  を求める問題のこと。 ”

クラウドを支えるこれからの暗号技術 [2]

$g, p$  が次を満たすとき、離散対数問題を解くことは困難

- $p$  は巨大な素数
- $p - 1$  の約数の中に、巨大な素数  $q$  が含まれている

---

§このような  $g$  のことを生成元と言う

# 離散対数問題

## 離散対数問題

“ 次の条件を満たす  $g, p, y (y = g^x \bmod p)$  が与えられたとき、 $x$  を求める問題のこと。 ”

クラウドを支えるこれからの暗号技術 [2]

$g, p$  が次を満たすとき、離散対数問題を解くことは困難

- $p$  は巨大な素数
- $p - 1$  の約数の中に、巨大な素数  $q$  が含まれている
- $g$  は全ての  $i = 1, \dots, q - 1$  について、 $g^i \not\equiv 1 \pmod{p}$  となる §

---

§このような  $g$  のことを生成元と言う



# コイントスゲーム

## プロトコル

- ① ボブは  $p = 2q + 1$  となる大きな素数  $p, q$  をランダムに生成して、 $\mathbb{Z}_p^{*+}$  の位数  $q$  の部分群  $G$  から生成元<sup>†</sup> $g, v$  をランダムに選択して  $p, q, g, v$  をアリスへ送信する
- ② アリスは  $p, q, g, v$  を検証し、表と予想するなら  $m := 1$  を選択し、裏と予想するなら  $m := q - 1$  を選択し、乱数  $r \in \{1, \dots, q - 1\}$  を用いて  $c := g^r v^m \bmod p$  計算し  $c$  をボブへ送信する
- ③ ボブはコイントスをして、結果をアリスへ送信する
- ④ アリスは  $r, m$  を公開する
- ⑤ ボブは  $c \equiv g^r v^m \pmod{p}$  を検証する

<sup>†</sup>整数  $x \bmod p$  かつ  $xy \equiv 1 \pmod{p}$  となる逆元  $y$  が存在する  $x$  の集合である

<sup>‡</sup>後述する

# コイントスゲームの検証

アリスが予想を反故にする？

アリスは  $m$  をコミットした後で、 $m' (m' \neq m)$  と偽れる

↓ ならば

アリスは  $g^r v^m = g^{r'} v^{m'}$  となる  $r'$  を計算できる

↓ ならば

アリスは  $g$  を何乗したら  $v$  となるかという離散対数が求められる

$$g^r v^m \equiv g^{r'} v^{m'} \pmod{p}$$

$$v^{m-m'} \equiv g^{r'-r} \pmod{p}$$

$$\log_g (v^{m-m'}) \equiv r' - r \pmod{q}$$

$$\log_g v \equiv (r' - r) / (m - m') \pmod{q}$$

# コイントスゲームの検証

アリスは  $m$  をコミットした後で、 $m' (m' \neq m)$  と偽れる

↓ ならば

アリスは  $g$  を何乗したら  $v$  となるかという離散対数が求められる

# コイントスゲームの検証

アリスは  $m$  をコミットした後で、 $m'$  ( $m' \neq m$ ) と偽れる

↓ ならば

アリスは  $g$  を何乗したら  $v$  となるかという離散対数が求められる

離散対数問題を解くことは困難であるということに矛盾する

# コイントスゲームの検証

アリスは  $m$  をコミットした後で、 $m'$  ( $m' \neq m$ ) と偽れる

↓ ならば

アリスは  $g$  を何乗したら  $v$  となるかという離散対数が求められる

離散対数問題を解くことは困難であるということに矛盾する

アリスは  $m$  をコミットした後で  $m'$  ( $m' \neq m$ ) と偽ることはできない

# コイントスゲームの検証

封筒をどうやって実現する？

# コイントゲームの検証

封筒をどうやって実現する？

ボブは  $g^r v^m$  から  $m$  を特定できる

↓ しかし

# コイントスゲームの検証

封筒をどうやって実現する？

ボブは  $g^r v^m$  から  $m$  を特定できる

↓ しかし

$g, v$  は生成元である

⇓ なので

$g^r \bmod p$  と  $v^m \bmod p$  は  $1, \dots, p-1$  の全ての値を取る

⇓ つまり



# コイントスゲームの検証

封筒をどうやって実現する？

ボブは  $g^r v^m$  から  $m$  を特定できる

↓ しかし

$g, v$  は生成元である

⇓ なので

$g^r \bmod p$  と  $v^m \bmod p$  は  $1, \dots, p-1$  の全ての値を取る

⇓ つまり

全ての  $m'$  には  $g^r v^m = g^{r'} v^{m'}$  となる  $r'$  が存在する

⇓ つまり

# コイントスゲームの検証

封筒をどうやって実現する？

ボブは  $g^r v^m$  から  $m$  を特定できる

↓ しかし

$g, v$  は生成元である

⇓ なので

$g^r \bmod p$  と  $v^m \bmod p$  は  $1, \dots, p-1$  の全ての値を取る

⇓ つまり

全ての  $m'$  には  $g^r v^m = g^{r'} v^{m'}$  となる  $r'$  が存在する

⇓ つまり

ボブは正しい  $m$  を区別することができない

# まとめ

# まとめ

- Mental Jinro はゲームマスターを排除した人狼である

# まとめ

- Mental Jinro はゲームマスターを排除した人狼である
- コミットメントを利用することで、コミットした情報を反故にしたり、コミットメントからコミットした情報を特定されることを防げる

# まとめ

- Mental Jinro はゲームマスターを排除した人狼である
- コミットメントを利用することで、コミットした情報を反故にしたり、コミットメントからコミットした情報を特定されることを防げる
- Mental Jinro はこのコミットメントによって成り立っている

# まとめ

- Mental Jinro はゲームマスターを排除した人狼である
- コミットメントを利用することで、コミットした情報を反故にしたり、コミットメントからコミットした情報を特定されることを防げる
- Mental Jinro はこのコミットメントによって成り立っている
- Mental Jinro の詳細は [Qiita](#) の記事を参照のこと

# 目次

- ① 自己紹介
- ② Mental Jinro とは？
  - 人狼とは？
  - 人狼の役職
  - ゲームマスターと公平性
  - Mental Jinro
- ③ コミットメント
  - コイントスゲーム
  - コイントスゲームの検証
  - 離散対数問題
- ④ まとめ



# 参考文献



H. デルフス, H. クネーブル.

暗号と確率的アルゴリズム入門 — 数学理論と応用.  
シュプリンガーフェアラーク東京, 12 2003.



光成滋生.

クラウドを支えるこれからの暗号技術.  
秀和システム, 6 2015.

# Thank you for listening!